

# 新型コロナウイルス感染症にかかる「経営への影響と課題に関する緊急アンケート」調査結果（東海商工会議所）

- ・調査期間：令和2年4月1日～7日
- ・調査対象：当所会員（1700事業所）
- ・調査回答数：63事業所（回収率：37.1%）

建設	16	25.4%	
製造	6	9.5%	
卸売	5	7.9%	
⇒ 小売	9	14.3%	
飲食	7	11.1%	
サービス	19	30.2%	
物流	1	1.6%	合計 63

## 問1. 新型コロナウイルス感染症による自社の業績への影響について

- 1. すでにマイナスの影響がある (33件、49.1%)
- 2. 今後マイナスの影響がある (20件、35.9%)
- 3. 影響はない (5件、7.5%)
- 4. 無回答 (5件、7.5%)

⇒ すでにマイナスの影響が出ている26件中業種別割合  
 建設(3) 21.4% 製造(4) 66.7% 卸売(2) 40.0% 小売(5) 62.5% 飲食(5) 83.3% サービス(7) 53.8%  
 回答数との対比では製造・小売・飲食・サービスは50%以上の企業に影響が出ている。

## 問2. マイナスの影響について具体的な影響内容、数値について

- 1. 10万円以下 (3件、3.7%)
- 2. 10～100万円 (9件、13.2%)
- 3. 101～1000万円 (13件、22.6%)
- 4. 1001万円以上 (9件、15.1%)
- 5. 無回答 (27件、45.4%)

## 問3. 雇用状況について

### ①従業員数について

- 1. 10名以下 (39件、58.5%)
- 2. 11～50名 (16件、30.1%)
- 3. 51～100名 (3件、5.7%)
- 4. 100名以上 (4件、5.7%)

### ②従業員の就業状況について

- 1. 適正である (37件、58.8%)
- 2. 既に過剰 (12件、20.6%)
- 3. 今後、過剰の見込み (4件、7.5%)
- 4. 不足 (3件、5.6%)
- 5. 無回答 (7件、7.5%)

### 過剰、過剰見込みの対処について

- ⇒ 1. 既に時間調整している (8件、50.0%)
- 2. 今後調整の予定 (4件、28.6%)
- 3. 調整の予定はない (3件、21.4%)
- 1. 既に時間調整を行っている7件中、サービス4・飲食2・建設1・製造1
- 2. 今後時間調整を行う4件中、製造2・飲食1・小売1

## 問4. 自社の喫緊の課題について(複数回答可)

- 1. 事業継続の資金繰り (22)
- 2. 商品、原材料の仕入れ、流通の確保 (14)
- 3. 雇用維持のための労働時間の調整 (14)
- 4. 業況悪化による従業員の削減 (8)
- 5. 学校等の休業により影響を受ける従業員への対応、人員不足による企業活動の影響 (10)
- 6. その他 → イベントの自粛、事業承継と人材育成、利益減に伴う収益確保、仕事減の対応、需要の喪失、消毒用アルコールの不足、コロナ該当者になった際の休業補償

## 問5. 会議所への相談の必要性、具体的な相談内容について

- 1. 具体的に相談したい (8件、11.3%)
- 2. 今後相談を検討 (17件、28.3%)
- 3. 相談必要なし (31件、49.1%)
- 4. 無回答 (7件、11.3%)

### 具体的な相談、今後相談の内容について(複数回答可)

- ⇒ 1. 融資等資金繰り (6件、22.2%)
- 2. 各種補助金、助成金 (14件、48.1%)
- 3. 従業員の雇用 (9件、29.7%)
- 4. その他

## 問6. 自社の感染防止策、会議所・行政への要望

- ・感染防止策
- マスク・手洗い・外出控える
- 次亜塩素酸水による空気清浄
- 室内の換気
- テレワークを実施

- ・要望事項、意見
- 専門家による雇調金申請説明会の実施
- 公共事業の発注増
- 前期税金支払い分の返納検討。消費税の減税
- 市内の情報が少ない。対策が後手に回る。
- 政策公庫に依頼中

- 現状では事業継続のための資金繰りについてが課題。
- 後は雇用調整・販売促進の相談が出てくると予想される。
- 既に影響が出ている製造・小売・飲食・サービスに対して施策の必要あり。
- 具体的には
- ①融資あつせん
- ②販売促進支援
- ③専門家による雇用調整助成金相談